

未認証行為防止啓発について

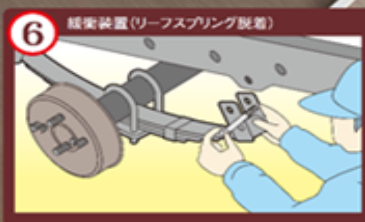
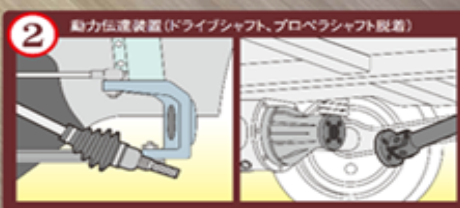
国土交通省では、未認証事業者の排除に向けた取り組みの一環として、情報収集・調査等の一層の強化を図るため、毎年7月を強化月間として、未認証防止対策を推進しています。

未認証に関する情報がありましたら、本誌次ページの情報提供用紙により、各支部長経由にて振興会にご連絡下さいますようお願いいたします。

特定整備を行う場合は、認証を取得しましょう。

未認証行為は、 法律違反です!!

特定整備となる主な作業例



※電子制御装置整備の対象車両については国土交通省HPよりご確認ください。



未認証行為は、道路運送車両法違反となります。

未認証行為とは、国土交通省地方運輸局長（沖縄は総合事務局長）の道路運送車両法第七十八条の規定に基づく認証を受けずに、業として自動車の特定整備を行う行為です。違反すると罰金が科せられる場合があります。

●道路運送車両法

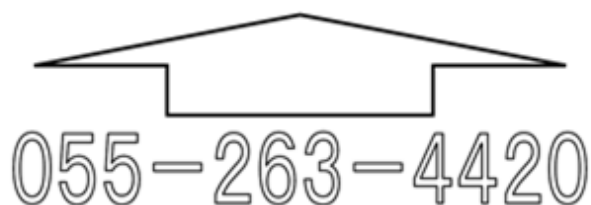
第七十八条（罰則）

自動車特定整備事業を経営しようとする者は、自動車特定整備事業の種類及び特定整備を行う事業場ごとに、地方運輸局長の認証を受けなければならない。

第四百九条（罰則）

次の各号のいずれかに該当する者は、五十万円以下の罰金に処する。（十一）第七十八条第一項の規定による認証を受けずに自動車特定整備事業を経営した者

国土交通省／（一社）日本自動車整備振興会連合会



未認証行為(ユーザー代行等)に関する情報提供用紙
(わかる範囲で記入して下さい)

報 告 者	報告日		TEL	
	支部名		FAX	
	工場名			

氏名及び名称		TEL			
住 所					
作業実施者名		実施日			
作 業・場 所		時間	午前・午後	時	分
車 両 番 号		車名		色	
分解整備作業箇所 に○印を入れて下さい	<ul style="list-style-type: none"> (1) 原動機 (2) クラッチ、トランスミッション、プロペラ・シャフト デファレンシャル (3) フロント・アクスル、前輪独立懸架装置 リア・アクスルシャフト (4) かじ取り装置のギヤ・ボックス、リンク装置の連結部 かじ取りホーク (5) マスター・シリンダー、バルブ類、ホース、パイプ 倍力装置、ブレーキ・チャンバー、ブレーキ・ドラム ディスクブレーキのキャリパー (6) 緩衝装置のシャシばね (7) 連結装置 				
作業内容を具 体的に記入し て下さい					

令和 7 年度「夏の交通事故防止県民運動」の実施について

7月21日（月）～8月20日（水）までの31日間、「夏の交通事故防止県民運動」が実施されます。つきましては、各事業場におかれましても交通事故防止の徹底が図られますよう、ご協力をお願いいたします。

◇期間

7月21日（月）～8月20日（水）までの31日間

◇交通事故防止県民運動の目的・重点目標

1. 運動の目的

この運動は、児童、生徒等の夏休みと夏の行楽シーズンが重なり交通事故が発生しやすくなる夏季において、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を促し、交通事故の防止を図ることを目的とする。

2. 運動の重点目標

- (1) 飲酒運転の根絶
- (2) 高齢者と子供の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- (3) 二輪車の交通事故防止
- (4) 自転車等の安全適正利用の推進

◇交通安全スローガン

1. メインスローガン

「守るのは マナーと家族と 君の^{あす}明日」

2. サブスローガン

「あおっちゃし！ 命とルール 守ろうよ」

「交差点 未来を分ける 分岐点」

「山なしけん うみなしけん じこなしけん」

「自転車も 車の一種 注意して」

「歩行者も いつもこころに 免許証」

令和7年度『不正改造車を排除する運動』に伴う 不正改造防止講習会が開催されました

「不正改造車を排除する運動」の展開に伴い、自動車の安全確保、道路交通の安全確保、公害の防止を図るために、関東運輸局山梨運輸支局整備課と振興会との合同で不正改造防止講習会を開催しました。

- ◇日 時 6月11日(水)13:10～15:30
- ◇場 所 山梨県立峡南高等技術専門校
- ◇講 師 関東運輸局山梨運輸支局整備課 奥平陸運技術専門官、功刀担当官
- ◇内 容
- ・不正改造の内容、事例紹介
 - ・不正改造に関する罰則、整備命令書交付の流れ
 - ・不正改造車を排除する取り組み紹介
 - ・実車講習
 - ・整備振興会業務内容
 - ・自動車整備業界を取り巻く情勢について
 - ・検査場における検査内容について



講習会の模様



講習会の模様

指定自動車整備事業に係る OBD 検査の具体的違反事例等について

「！！注意してください！！」「再確認・再徹底を！！」

- 指定工場は、対象車の完成検査時に「OBD検査」が必ず必要になります。
(検査用スキャンツールを使用します。)
- 違反事項(点検・整備・検査不適切)
 - ・なりすまし行為や不適合状態のものを適合状態であるようにした虚偽のデータにてOBD検査を実施し適合証を交付した場合(違反点数 10点/台)
 - ・OBD検査をOBD確認モードで実施し適合証を交付した場合(違反点数 3点)
- 違反事項(自動車検査員の不正証明行為)
 - ・なりすまし行為や不適合状態のものを適合状態であるようにした虚偽のデータにてOBD検査を実施し適合証に証明した場合(解任命令)
- 保安基準適合証交付時の関係書類と車両情報の照合確認は、必ず車検で入庫した際に当該事業場においてオンラインモードにより電子自動車検査証から読み取った車検証閲覧アプリの画面か、車検証閲覧アプリから印刷した自動車検査証記録事項により実施してください！！
- 認証工場についても、自工場で検査用スキャンツールを使用して「OBD検査と同等の確認(OBD確認)」を実施した場合、原則として車検場においてOBD検査が省略されます。

= 研修・講習会 =

令和7年度第1回自動車整備技能登録試験の実施について

標記試験が下記のとおり実施されますので受付期間中にお申し込み下さい。

◇実施種目

	学 科 試 験	実 技 試 験
試 験 の 種 類	<ul style="list-style-type: none"> ・二級ガソリン自動車 ・二級ジーゼル自動車 ・二級2輪自動車 ・三級自動車シャシ ・三級自動車ガソリン・エンジン ・三級自動車ジーゼル・エンジン ・自動車車体 	<ul style="list-style-type: none"> ・二級ジーゼル・エンジン自動車 ・三級自動車ガソリン・エンジン
受 付 期 間	7月28日(月)～8月1日(金)	
試 験 日	令和7年10月5日(日)	令和8年1月18日(日)
試 験 会 場	(一社)山梨県自動車整備振興会 研修センター	未定

※実技試験を受ける人は学科試験合格者のみ対象。